青い窓

「公園」

曙小学校
三年　國吉　美佳

公園で遊んだ
すべり台
ブランコ
ドッチボール
すべり台　スイスイ
ブランコ　ゆうらゆら
ちょっとこわい
けど楽しいな
わいわいと
わいわいと
大声で

「雲」

曙小学校
三年　山里　真愛

雲を見ている
遠くなったり
ゆっくりなったり
もく　もく
もく　もく
いろんな形になってゆく
かんらん車
汽車
きれいなお花
いろいろできる
どん　どん
どん　どん

「アイスキャンディー」

曙小学校
三年　比嘉　さわ

ぎんぎらぎん
ぎんぎらぎん
太陽出てきた暑い日に
アイスキャンディー取り出して
ペロペロペロペロペーロペロ
アイスキャンディーよろこんで
ごほうびにくれた当たりぼう
二本目もペロペロなめてたら
アイスキャンディーよろこんで
またまた当たりぼうくれた
今日は楽しい一日だ

「木の実」

曙小学校
三年　上里　舞華

風がそよそよふく夜に
木の実と木の葉が歌ってる
コロリン　サラサラ　コロリンコ
楽しくなって
はしゃいだよ
ゴロリン　ザザサラ　コロコロリン
楽しい　歌になったよね
コロコロ　サラリン
コロコロ　リン
コロリン　コロリン　コロコロリン

「かえる」

曙小学校
三年　下地　裕人

あめのひ　ゲコゲコ
かえるが　うたう
ゲコゲコ　ゲコゲコ
ゲコゲコゲコゲコ
あっちで　ゲコゲコ
こっちで　ゲコゲコ
いろんな　ところで
ゲコゲコゲコ
おたまじゃくしも　およぎだし
はもんがひろがるみずたまり
ピチャ　ゲコ　ピチャ　ゲコ
ゲコゲコゲコ

活動報告

マスコミに掲載された国際ソロプチミスト沖縄の活動

▲平成22年11月20日掲載
琉球新報

平成23年4月21日掲載▶
沖縄タイムス

▲平成23年4月14日
掲載　琉球新報

編集後記

平成二十三年六月の広報誌を発行いたします。各会員の精力的な活動をお届けできればと、委員一同頑張りました。

快く記事や写真をお寄せくださった会員の皆様に、心から感謝申し上げます。

青い窓に登場していただいた曙小学校のよい子の皆様、平良綾子校長先生、ご指導くださった担任の先生方、ご協力誠にありがとうございました。

広報委員長　新垣恵美子
翻訳　孝枝
与儀　豊子
宮里　美恵

国際ソロプチミストは（私たちは）、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界125の国と地域に3,000以上のクラブがあり、約9万人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。

SOROPTIMIST
Best for Women

＊ロゴマークがかわりました。女性と女児をサポートする団体のイメージを表しています。

■発行
2011年6月
■発行所
国際ソロプチミスト沖縄
〒900-0015
那覇市久茂地2-10-20-301号
■発行責任者
赤嶺　静子

国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン　第25回リジョン大会

一人の夢は夢　共に見る夢は実現の始まり

4月14日に、第25回南リジョン大会が大分県大分市総合文化センターiichikoグランシアターで開催されました。

SI沖縄は、"女性に機会を与える賞"受賞者の中村静加さんを含め15名の参加でした。開会式に登壇された方々は、それぞれ東北の被災地の皆さんへの思いを述べておられたのが印象的でした。

表彰式では、私達SI沖縄が推薦致しました中村静加さんが、アメリカ連盟賞7名の中の2番目に登場し、誇らしく、ひときわ大きな拍手を送りました。

引き続き、シャロン・フィッシャーSIA会長と田中田鶴子連盟理事の講演がありました。ソロプチミストの活動の理念や、世界の姉妹が共通の目標を掲げて活動することの意義「一人の夢は、夢にすぎない、共に見る夢は実現の始まり」「変化を受け入れる」等を、わかりやすく丁寧に説いておられ、感銘を受けました。

ソロプチミストが同じ使命のもとに集っていることを強く実感させられた大会でした。

コレスポンディングセクレタリー　喜舎場直子

シャロンSIA会長と

南リジョン山田会長より授与

会場入口にて

ソロプチミスト日本財団 平成22年 年次大会 松山（愛媛）

沖尚高校地域政策研究部　社会ボランティア賞受賞

11月25日にソロプチミスト日本財団松山大会が行われました。SI沖縄は、沖縄尚学高等学校地域政策部、砂川香月部長を含め14人の参加でした。

ソロプチミスト日本財団の社会ボランティア賞は、地域密着型のボランティアを継続している個人や団体に与えられます。2010年度の青少年の部は、全国から16の個人と団体が受賞しました。

沖尚高校は、白梅学徒隊の歴史ボランティアガイドや伝統芸能の継承、財政破綻した北海道夕張市の高齢者らとの交流等が認められ、賞状と副賞の賞金20万円が贈られました。本当におめでとうございます。これからの更なるご活躍が楽しみです。

ソロプチミスト日本財団委員長　新城伸子

受賞を喜ぶ名城校長と砂川部長

大会参加の会員の皆さん

新しい細則作成

リジョン大会の分科会で、改正クラブ細則サンプルを受領、これに従って新しい細則を作ることができました。区域限界が九州沖縄全域に広げられたことは驚きです。他府県のクラブに入会するということがあるのでしょうか。

出席要件も撤廃されましたが、これは出席しなくてもよいということではなく、出席しないということは資格取消にはならないという解釈だということですから、従前通り例会や諸活動には出席するよう努めましょう。

アメリカ連盟2010年度決議文、声明文等の会員への周知、新入会員に対するオリエンテーションの実施など順次計画していきたいと考えています。

規約決議・SOLT委員会委員長　大城光代

社会福祉法人仁愛会
仁愛療護園ボランティア

南城市玉城の仁愛養護園（新垣匡子理事長）でのボランティアが、これまでの作業的な支援からタオル等の物品支援に変わりました。

今回は、会員多くのお志により、タオルやタオルケットが沢山寄せられました。3月23日（水）に、渡名喜よし子副委員長と二人で、お届けしました。「とても助かります。有効活用させていただきます。」と金城事務局長も喜んでくださいました。

奉仕プログラム委員会委員長　砂川正子

東日本大震災被災地支援の集い

福島県郡山市と縁のある会員の皆さんによる「みちのく復興支援会（中村よね代表）」による、「東日本大震災被災地支援の集い」が4月10日ホテルサンパレス球陽館において行われました。国際ソロプチミスト沖縄のメンバーを中心に約100人が参加し、バザーや宮里恵さんのピアノ演奏、歌手の平ゆきさんらによる歌の披露も行われました。沖縄と郡山の国際ソロプチミストは18年前から姉妹クラブの交流が続いており、郡山市出身で同市フロンティア大使も務める中村会員は「交流で親しくなった友も震災に遭っております。絆を大切に交流を続けてきた友を助けましょう」と今後の協力を呼びかけました。　国際ソロプチミスト沖縄有志一同代表 金城幸子

歌のゲスト　平ゆきさん

挨拶する中村会員

「久音の会」久貝姉妹による演奏

国際ソロプチミスト沖縄認証35周年記念講演会

～それぞれの愛と絆のかたち～

司会の福嶺会員

姜講師と赤嶺会長

司会の宮良会員

花城会員を囲んで

大震災被災者へ黙祷

空港から直行された姜講師

開演前のミーティング

4月28日（土）那覇市民会館に於いて、国際ソロプチミスト沖縄認証35周年記念チャリティー講演会が行われました。

講師は、気鋭の論客として有名な政治学者でテレビや新聞、雑誌などで幅広くご活躍中の姜尚中さん。演題は、「母オモニ～それぞれの愛と絆のかたち～」で、テレビでのご活躍や多数の著作にファンも多く、開場4時間前から行列ができるほどでした。

東日本大震災直後の取材で、「この目で見たものは、やはり言語を絶する凄まじい光景。中でも、母親、女性の生きる力に強く心うたれた」ことを初め、愛の絆とかたちの語りに、1300人余の入場者は、姜尚中氏の独特の語り口調に魅了され、あっという間の2時間でした。

財務・資金調達委員会委員長　普天間初子

姜尚中氏記念講演チャリティー収益金より寄付金贈呈

「社団法人　ガールスカウト日本連盟沖縄県支部」
「更正保護法人　がじゅまる沖縄」「美優ちゃんを救う会」

ガールスカウト沖縄県支部は、「少女と若い女性が責任ある世界市民として、自ら考え行動できる人となる」ため、幼児から小中校生、大学生が活動しています。その活動を支えるリーダー等、老いも若きも大活躍で、その活動を称え寄付を行いました。

更生保護法人がじゅまる沖縄は、男女を問わず、犯罪や非行をした人々の改善更正支援に取り組んでいます。社会復帰をすべく奮闘している方々を支援し、人権意識の向上やDV根絶活動など、その多大な活動を支援するねらいで今回の寄付となりました。

美優ちゃんは、学校検診で病気が見つかりました。心臓移植手術や渡航費など、高額を要することとなり、美優ちゃんを救う会の呼びかけで募金活動が全県的に取り組まれました。手術成功、退院の朗報は、大きな喜びとなりました。

国際ソロプチミスト沖縄は、それぞれへ10万円を寄付しました。

ガールスカウト日本連盟沖縄　山田支部長

がじゅまる沖縄　当山施設長

新入会員のみなさん

左から赤嶺会長、大濱新会員、山内新会員

◆山内勝美

大学卒業後、小学校で38年勤務。帰国・外国人児童生徒への指導、市内での学習支援・福祉施設での読み聞かせ等地域活動中。

国際ソロプチミスト沖縄の活動計画に敬意を表すると共に認証式の感動を大切に致します。立派な活動についていけるのか不安です。ご指導を宜しくお願い致します。

◆大濱田美子

『一度きりの人生、時間を大切にしたい…』と心に強く思い、私は人生25年計画を作成しました。その計画には『ソロプチミスト活動開始』と記してあります。

今、それが現実のものとなり入会できた嬉しさで一杯です。

これまで、社会の愛をたくさん享受してきた私にできることは何か。常に社会に関心を向け、意識＋行動で実践していく所存でおります。できるところから一歩ずつですが、どうぞよろしくお願いいたします。

中村よね会員　おめでとうございます
瑞宝単光章受章祝賀会

秋の叙勲で、調停委員功労として瑞宝単光章を受章された中村よね会員の祝賀会が開催されました。

SI沖縄のチャーター会員で、女性税理士第1号、煎茶道師範、民事調停委員、俳人でもあり、それぞれの関係者が一堂に集まり大盛会でした。

多くの方々に慕われるお人柄から和気藹々とした和やかな一時をすごすことができました。どうぞこれからもご自愛くださり、お元気でご指導方よろしくお願いいたします。

DV被害者自立支援のための樫の木基金収支報告

（平成22年10月1日～平成23年3月31日）

収入		支出	
平成22年度前期より繰越金	3,602,429円	支援2件	213,000円
今期募金	311,530円	差引残	4,184,157円
返済金	383,000円		
SI沖縄22年度拠出金	100,000円		
銀行利息	418円		
合　計	4,397,157円		

※平成22年4・5・6号の方は完済されました。

平成23年度への繰越金　4,184,157円

募金にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

国の予算（2年間）により県が被害者支援基金を設置、今後利用減が予想されますが、お役にたつ部分があると思いますので活動を継続いたします。

樫の木基金委員会委員長　大城光代